

Shell Stamina Grease HDP

シェル スタミナ グリース HDP

ー高性能建機専用グリースー

シェル スタミナ グリース HDP は、潤滑性、耐熱性、付着性、耐水性に優れていますので、パワーショベルのバケットピンやアーム・ブームの付け根のピン、油圧ブレーカーのチゼル部、トラッククレーンのブーム等で優れた性能を示します。

シェル スタミナ グリース HDP は、淡黄色ですので作業環境をきれいに保ちます。

■シェル スタミナ グリース HDP の特徴

1. 耐熱・長寿命グリースです

シェル スタミナ グリース HDP は、耐熱性、酸化安定性に優れていますので、高温時においても長寿命グリースとして給脂量の削減が可能です。

2. 耐摩耗性が優れています

シェル スタミナ グリース HDP は、潤滑性が極めて良好で耐摩耗性に優れていますので、機械寿命の延長が期待できます。

3. 耐荷重性能が優れています

シェル スタミナ グリース HDP は、厳選した極圧添加剤を配合していますので、圧延機等荷重条件の過酷な潤滑箇所でも、優れた潤滑性能を発揮します。

4. 耐水性が優れています

シェル スタミナ グリース HDP は、耐水性が優れていますので、水が混入しても潤滑性能を維持し、かつ軟化も小さく、シール性やチャネリング特性も良好です。

5. 付着性が優れています

シェル スタミナ グリース HDP は、付着性が優れていますので、給脂量の削減が可能です。

(※) シェル スタミナ グリース HDP の実機評価

使用機種	使用箇所	作業場所
K社 ホイルローダー	バケットピン回り	砂利プラント
K社 パワーショベル	バケットピン回り	土砂
H社 パワーショベル	ピン回り	土砂
H社 パワーショベル	アーム付け根部ピン	碎石プラント
S社 パワーショベル	ピン回り	水中作業
C社 パワーショベル	ブレーカーチゼル部	解体作業

上記実機試験評価において、二硫化モリブデン入りグリースの2倍以上の給脂間隔の延長が確認されました。

シェル スタミナ グリース HDP 代表性状					
試験項目			試験方法	シェル スタミナ グリース HDP1	シェル スタミナ グリース HDP2
増ちょう剤				ウレア	ウレア
外 観				淡黄色	淡黄色
原料 基 油	タ イ プ			鉱 油	鉱 油
	動粘度 mm ² /s	@40℃	JIS K 2283	187	187
		@100℃		13.4	13.4
混和ちよう度			JIS K 2220 7.	319	288
滴 点 ℃			JIS K 2220 8.	242	255
蒸発量 (99℃×22h) wt%			JIS K 2220 10.	0.5	0.4
離油度 (100℃×24h) wt%			JIS K 2220 11.	1.2	0.3

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。 (2017-11)

シェル スタミナ グリース HDP1, 2 の販売荷姿 : 400 g ×20

■使用上の留意点

- ・給脂の際、機械の給脂口をきれいにし、新しいグリースを補給してください。出来るだけ機械を無負荷で運転しながら古いグリースが排出口などから出つくし、新しいグリースが出て来るまで十分に給脂してください。
その後は、機械メーカーの指示を十分考慮し、定期的に給脂してください。
- ・石けん基の異なるグリースを混ぜると、性能低下がおきますのでご注意ください。なお、同じ石けん基グリース同士の場合でも性能低下がおこることがありますので、異なる銘柄の混合使用はさけてください。
- ・グリースはゴミなどのコンタミネント（汚染物）が混入すると、取り除くことができません。
そのまま使用した場合、軸受、ギヤなどの異常摩耗、破損の原因となりますので取扱いに十分注意するとともに容器の蓋をよく締め、直射日光のあたらない場所（屋内）に保管してください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合がございます。製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意

▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

＜＜取り扱い上の注意＞＞

【安全対策】

・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。

・取り扱う際は保護具を使用すること。

・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。

・無理に吐かせないこと。

【応急措置】

・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。

・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。

・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。

・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。

【保管】

・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。

・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

【廃棄】

・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Rev.1.2017.11.1